

様式第9号（第5条関係）

令和 6 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市吉田2169-3
協議会名	吉田地区まちづくり協議会
協議会長名	会長 廣井 滋季

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 5 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 156 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 968,921 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
1,087,000	968,921	118,079

- 2 交付金が減額変更になった理由

・人件費 事務所開所時間の見直しにより、事務職員の勤務時間が減ったため。
 ・運営費 消耗品費、食糧費の節約に努めたのと、インターネット環境の変更により通信運搬費が減ったため。
 ・活動費 消火ホース格納箱の修理がほぼ終わり、修理支援要請が1件だけだったため。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

実施期間		令和 5 年4月1日 から 令和 6 年3月31日 まで	
開催結果	会議の種類	開催結果	
	総会 <small>※または総会に準ずるもの</small>	開催時期： 5 月, 開催形式： 対面	
その他会議	開催回数： 11 回 会議の種類： 役員会		
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
	広報誌発行	成果 地区民に協議会活動の周知を行い、自分たちでできることは自分達でやるという意識を持ってもらうきっかけづくりになった。 課題 1. 広報誌を見て、活動のアイデアや協議会に対する意見・要望が増えるのにつなげていない。 2. 地区住民立案の活動が増えていない。 3. 自分達の地区の将来を考えるきっかけづくりにつなげたい。	6月 19号 5年度活動計画、4年度決算報告 8月 20号 活動報告他。 11月 21号 活動報告他。 2月 22号 活動報告他。 3月 23号 「まちづくり計画」策定に向けて。 A4カラーで年5回発行。全戸配布。
	各種団体資料作成支援	成果 地区内活動団体の運営なかで、資料作成の印刷代を支援することで、各種団体の負担軽減ができています。 課題 利用団体が固定化してきているが、団体あたりの利用枚数が増えて、予算をオーバーした。利用枚数の予想が難しい。	吉田文化会館のコピー機の利用料金を1団体800枚を上限として、利用料金を活動費のなかの支援事業として支払う。
	休耕地対策	成果 雑草の生い茂る休耕地を、数は少ないが減らすことができた。道路沿いの休耕地の草刈り等を行ったことで、ゴミのポイ捨て防止につながっている。 課題 活動内容が周知できていないと思われ、活動を利用する休耕地が増えていない。休耕地に種を蒔く時期に合わせての準備作業や種を蒔いた後の水の管理等がむずかしい。	6ヶ所の休耕地の草刈りを4回実施し、内4ヶ所の休耕地にコスモス、ヒマワリの種を蒔いた。
まちづくり活動支援	成果 自治組織や各種団体が行う活動を資金面で支援することにより、自治会や団体の負担軽減ができて、活動の継続につながっている。 課題 活動内容のマンネリ化と活動への参加住民の固定化が進んでいる。若い世代の活動参加者を増やしていくことと新しい活動を増やしていくことが課題となっている。	自治組織や各種団体が行うまちづくり活動（草刈り、道路清掃）や自主防災活動の実施に必要な経費を支援した。	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
消火ホース格納箱修理支援	成果 1基の消火ホース格納箱を更新し、合わせて屋外消火栓の使い方講習会を行った。屋外消火栓の使い方講習会を行ったことで、消火栓位置の再確認ができて防火意識の向上につながった。	老朽化した屋外消火栓用消火ホース格納箱1基の更新を支援した。合わせて消火栓使用方法の講習会を実施した。
	課題 ホース格納箱の更新は進んでいるが、格納してあるホースの老朽化が進んでいる。ホースの更新は数量も多いので、運営交付金の活動費では対応できない。	
吉田マッププロジェクト	成果 吉田公民館と協働して、「吉田マップ講座」を開講し、講座生の努力と協力で「てくてくよしださんぽマップ」の作成がほぼ完了した。令和6年度にマップ作りを完了し、全戸配布する。	「吉田マップ講座」を7回開講した。講座の中で、マップに載せる物件の選定と内容の検討を行い、地区内にイラストマップ作成者が見つからなかったため、専門家に作成を委託した。
	課題 令和6年度に全戸配布するマップを使った行事をどれだけ継続して開講できるか。 地区内の史跡を網羅して30年前に作成した「ふるさとよしだの史跡」の再編集をどのように進めていくのか。	
活動費の活動結果	成果	
	課題	
行政間連携事業	成果	
	課題	
行政間連携事業	成果	
	課題	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

【収入の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 1,087,000	(Ⅱ) 968,921	118,079	
①市交付金	1,037,000	918,921	118,079	
②市交付金加算枠	50,000	50,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年 5 回 交付金の種類： 運営 交付金
まちづくり計画策定		0	0	策定期間：下記リストから選択してください 交付金の種類： 交付金
行政間連携事業	0	0	0	
その他収入	0	8,213	△ 8,213	
自主財源（加算枠返還分）	0	0	0	
自主財源繰越金		3,209	△ 3,209	
利息		4	△ 4	
電話サービス終了による返還金		5,000	△ 5,000	
計	1,087,000	977,134	109,866	

【支出の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
人件費	611,000	551,000	60,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料		0	0	〃
光熱水費		0	0	〃
運営費	140,000	91,929	48,071	
消耗品費	23,000	9,474	13,526	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	38,000	27,530	10,470	〃
印刷製本費	20,000	13,165	6,835	〃
修繕料	0	5,500	△ 5,500	〃
通信運搬費	59,000	36,260	22,740	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	336,000	325,992	10,008	
広報誌発行	25,000	18,955	6,045	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
各種団体資料作成支援	28,000	31,150	△ 3,150	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
休耕地対策	65,000	47,456	17,544	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
まちづくり活動支援	153,000	196,131	△ 43,131	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
消火ホース格納箱修理支援	65,000	14,300	50,700	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
吉田マッププロジェクト	0	18,000	△ 18,000	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
0		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
加算枠返還金	0	0	0	自主財源充当
自主財源繰越金		8,213	△ 8,213	
計	1,087,000	977,134	109,866	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 968,921

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ)

118,079 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 人件費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	5	11	会長、事務員2名	4月給与	58,500	58,500
2	5	6	1	会長、事務員2名	5月給与	44,500	103,000
3	5	7	5	会長、事務員2名	6月給与	48,500	151,500
4	5	8	3	会長、事務員2名	7月給与	45,250	196,750
5	5	9	5	会長、事務員2名	8月給与	48,000	244,750
6	5	10	3	会長、事務員2名	9月給与	44,000	288,750
7	5	11	2	会長、事務員2名	10月給与	45,000	333,750
8	5	12	5	会長、事務員2名	11月給与	43,500	377,250
9	6	1	4	会長、事務員1名	12月給与	38,250	415,500
10	6	2	1	会長、事務員2名	1月給与	47,000	462,500
11	6	3	4	会長、事務員2名	2月給与	45,250	507,750
12	6	3	31	会長、事務員2名	3月給与	43,250	551,000
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						551,000	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	4	13	三宅勝実商店	カラーインデックスPP、リングファイル、フラットファイル、クリアホルダーM	2,119	2,119
2	5	5	18	三宅勝実商店	封筒 366円×2	732	2,851
3	5	10	23	三宅勝実商店	事務用品 領収証 144円、ガチャ玉 450円、クワット封筒 702円、スティックのり (3本) 552円 +税	2,032	4,883
4	6	1	19	三宅勝実商店	ガチャ玉 (中) 1350円 +税	1,485	6,368
5	6	3	15	三宅勝実商店	封筒 858円×2、ホワイトボード用クリヤーナー 792円、ホワイトボードマーカ― 118円×4	2,966	9,334
6	6	3	29	ハローズ笠岡店	事務所来客用紙カップ	140	9,474
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						9,474	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	4	6	コスモス矢掛店	4月役員会飲物1ケース	1,798	1,798
2	5	5	8	ザ・ビッグ笠岡店	役員飲物 ペットボトル飲料3ケース (1848×2, 2088) 、オレンジ100% 4777×18 +税	7,549	9,347
3	5	6	7	ニシナフードバスケット矢掛小田店	6月役員会飲物 お茶1580円+税126円	1,706	11,053
4	5	7	13	ニシナフードバスケット矢掛小田店	7月役員会飲物 お茶1580円+税126円	1,706	12,759
5	5	8	10	コスモス西江原店	8月役員会飲物 お茶1798円×1	1,798	14,557
6	5	9	14	フードバスケット矢掛小田店	9月役員会飲物 お茶1580円+税	1,706	16,263
7	5	10	12	フードバスケット矢掛小田店	10月役員会飲物 1580円 +税	1,706	17,969
8	5	11	9	コスモス矢掛店	11月役員会飲物 1,798円	1,798	19,767
9	6	1	17	ニシナフードバスケット矢掛小田店	1月役員会飲物 1,580円 +税	1,706	21,473
10	6	2	8	ニシナフードバスケット矢掛小田店	2月役員会飲物 1,580円 +税	1,706	23,179
11	6	3	14	ディオ井原東店	3月役員会飲物 888円 +税	959	24,138
12	6	3	27	ザ・ビッグ笠岡店	4月役員会飲物 2208円 +税	2,384	26,522
13	6	3	29	ハローズ笠岡店	事務所用コーヒー・紅茶	1,008	27,530
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						27,530	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	印刷製本費
----	-----	-------

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	11	17	笠岡市	文化会館コピー機使用料 前期分	10,430	10,430
2	6	3	22	笠岡市	文化会館コピー機使用料 後期分	2,735	13,165
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						13,165	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	修繕料
----	-----	-----

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	1	19	室田建設株式会社	スチール棚ガラス割れ替え	5,500	5,500
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						5,500	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	役務費	通信運搬費
----	-----	-------

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	4	10	笠岡放送	2月電話代	1,117	1,117
2	5	4	13	笠岡吉田簡易郵便局	4月役員会議事録切手代84円×10、94円×8	1,592	2,709
3	5	4	21	笠岡吉田簡易郵便局	総会案内切手代84円×62	5,208	7,917
4	5	5	10	笠岡放送	3月電話代	1,001	8,918
5	5	5	19	笠岡吉田簡易郵便局	総会要項、議事録送料切手代 140円×17	2,380	11,298
6	5	5	24	笠岡吉田簡易郵便局	ハガキ 63円×10	630	11,928
7	5	6	12	笠岡放送	4月電話代	936	12,864
8	5	6	15	笠岡吉田簡易郵便局	6月役員会議事録送料切手代 140円×2、84円×17	1,708	14,572
9	5	7	10	笠岡放送	5月電話代	900	15,472
10	5	8	10	笠岡放送	6月電話代	874	16,346
11	5	7	20	笠岡吉田簡易郵便局	7月役員会議事録送料切手代 84円×19通	1,596	17,942
12	5	8	18	笠岡吉田簡易郵便局	8月役員会議事録送料切手代 84円×19通	1,596	19,538
13	5	9	11	笠岡放送	7月電話代	856	20,394
14	5	9	20	笠岡吉田簡易郵便局	9月役員会議事録送料切手代 84円×18通	1,512	21,906
15	5	10	10	笠岡放送	8月電話代	865	22,771
16	5	10	18	笠岡吉田簡易郵便局	10月役員会議事録送料切手代 84円×19通	1,596	24,367
17	5	11	10	笠岡放送	9月電話代	848	25,215
18	5	11	15	笠岡吉田簡易郵便局	11月役員会議事録送料切手代 94円×5、84円×16	1,814	27,029
19	5	12	11	笠岡放送	10月電話代	839	27,868
20	6	1	10	笠岡放送	11月電話代	848	28,716
21	6	1	17	笠岡吉田簡易郵便局	1月役員会議事録送料切手代 84円×21	1,764	30,480
22	6	2	13	笠岡放送	12月電話代	859	31,339
23	6	3	4	笠岡吉田簡易郵便局	2月役員会議事録送料切手代 84円×19	1,596	32,935
24	6	3	11	笠岡放送	1月電話代	859	33,794
25	6	3	21	笠岡吉田簡易郵便局	3月役員会議事録送料切手代 84円×16、94円×3	1,626	35,420
26	6	3	22	笠岡吉田簡易郵便局	代議員変更届送料切手代 84円×10	840	36,260
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						36,260	

活動名 まちづくり活動支援

事業費計 196,131 円

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
寄付謝礼	10,000	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り きもの布寄付謝礼
作業謝礼	10,000	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り きもの布のまち縫い作業謝礼
作業謝礼	5,900	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り 作業謝礼 100円×延59人
計	25,900	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	960	①山手後組草刈り お茶60円×16
燃料費	1,408	①山手後組草刈り 2サイクルガソリン 40
消耗品費	1,322	①山手後組草刈り レジ袋 228円、軍手 547円×2
飲料費	2,400	②尾坂自治会水防訓練 お茶 100円×24
飲料費	5,542	③関戸団地排水路掃除 お茶 1798円×1、1872円×2
飲料費	2,462	③関戸団地排水路掃除 清涼飲料 2280円+税182円
飲料費	2,880	④西長楽会道路清掃 お茶代 1440円×2
消耗品費	2,600	④西長楽会道路清掃 軍手547円×2、382円×3 レジ袋 360円
飲料費	9,975	⑤関戸団地自治会道路排水路清掃 95円×105
飲料費	12,000	⑥尾坂自治会尾坂川一斉清掃 100円×120
飲料費	3,412	⑦吉田西長楽会道路清掃 お茶代 3160円+税
消耗品費	2,339	⑦吉田西長楽会道路清掃 軍手547円×2、415円×3
食糧費	6,070	⑧関戸自治会災害時料理教室 料理食材、調味料等(詳細はレシート参照) 5,621円+税
食糧費、消耗品費	1,306	⑧関戸自治会災害時料理教室 料理食材、箸等(詳細はレシート参照) 食材1,112円+税、箸 97円+税
消耗品費	492	⑧関戸自治会災害時料理教室 ガスボンベ3本 448円+税
飲料費	9,750	⑨関戸自治会 避難訓練 お茶代 130円×75
消耗品費	537	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り 包装用ビニール袋、テープ
飲料費	2,280	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り 作業参加者飲物代 88円×24 +税
飲料費	2,566	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り 作業参加者飲物代 88円×27 +税
消耗品費	5,000	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り ボタン代 25円×200
消耗品費	4,435	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り ティッシュボックス5個組 288円×14 +税
消耗品費	1,900	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り ティッシュボックス5個組 288円×6 +税
消耗品費	500	㊸婦人会 敬老の日プレゼント作り ミシンの糸代
飲料費	1,160	㊸南西地区草刈り隊 飲物代 116円×6、116円×2、116円×2
消耗品費	1,950	㊸南西地区草刈り隊 手袋代 217円×5、217円×5 値引き -220円
飲料費	4,173	㊸南西地区草刈り隊 飲物代 1391円×3

消耗品費	5,850	㉑南西地区草刈り隊 手袋代 217円×14、217円×16 値引き -660円
飲料費	2,365	㉒吉田土井ヶ市組 道路草刈り 飲物代 73円×15、73円×15 +税
消耗品費	2,937	㉒吉田土井ヶ市組 道路草刈り 手袋代 89円×15、89円×15 +税
飲料費	1,095	㉓山手後組 草刈り 飲物代 73円×15
消耗品費	1,094	㉓山手後組 草刈り 手袋代 547円×2
飲料費	7,568	㉔関戸自治会 道路清掃・草刈り 飲物代 1752円×4 +税
飲料費	10,584	㉕吉田5部 草刈り作業 飲物代 98円×100 +税
燃料費	7,494	㉕吉田5部 草刈り作業 ガソリン30 540円、混合油 36.60 6,954円
飲料費	3,502	㉖西長楽会 道路清掃 お茶代 1,751円×2
消耗品費	2,339	㉖西長楽会 道路清掃 手袋代 415円×3、547円×2
飲料費	12,000	㉗尾坂自治会 防災訓練 お茶代 100円×120
消耗品費	1,999	㉗尾坂自治会 防災訓練 井 734円×2、スプーン 531円×1
飲料費	12,234	㉘関戸団地自治会 団地内清掃 お茶代 2544円×1、2280円×4、95円×6
飲料費	2,000	㉘尾坂自治会県道清掃 お茶代 100円×20
飲料費	1,751	㉙吉田西長楽会道路清掃 お茶代
計	164,231	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
コインランドリー代金	4,000	㉚婦人会 敬老の日プレゼント作り コインランドリー洗濯代 2000円×2
車代	2,000	㉚婦人会 敬老の日プレゼント作り 買物、コインランドリー車代
計	6,000	

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 1

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	広報誌発行

活動目的	地区民に協議会の活動の周知を行うとともに、将来のまちづくり活動のきっかけを作る。
活動内容	年5回の全戸配布を行う。 (1回はカラー印刷で配布する。) 1号 令和4年度 収支決算報告 令和5年度 活動計画 2～5号 活動状況報告

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
振り返り	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4	

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 地区民に協議会活動の周知を行い、自分たちでできることは自分達でやるという意識を持ってもらうきっかけづくりになった。	現状と課題 1. 広報誌を見て、活動のアイデアや協議会に対する意見・要望が増えるのにつなげない。 2. 地区住民立案の活動が増えていない。 3. 自分達の地区の将来を考えるきっかけづくりにつなげたい。
今後の活動の方向性・改善策 一方的に活動の実績を報告として広報に載せるだけでなく、活動に対する意見・要望等がまち協事務局に届くような構成に変えていく。	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 2

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	各種団体資料作成支援

活動目的	地区内各種団体の運営を支援する。
活動内容	会議、伝達事項等の資料作成を支援する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進, 地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
地区内活動団体の運営なかで、資料作成の印刷代を支援することで、各種団体の負担軽減ができています。	利用団体が固定化してきているが、団体あたりの利用枚数が増えて、予算をオーバーした。利用枚数の予想が難しい。
今後の活動の方向性・改善策	
今以上にこの活動の利用団体が増えるよう、活動の周知に努める。活動の予算を余裕を持って確保したい。	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 3

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	休耕地対策

活動目的	管理がいきとどかない休耕地が増えており、雑草繁殖による景観を含めた環境悪化を防止する。
活動内容	数ヶ所の休耕地の草刈りを行い、景観植物(コスモス等)の種蒔きや花苗を植える活動を支援する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 雑草の生い茂る休耕地を、数は少ないが減らすことができた。道路沿いの休耕地の草刈り等を行ったことで、ゴミのポイ捨て防止につながっている。	現状と課題 活動内容が周知できていないと思われ、活動を利用する休耕地が増えていない。 休耕地に種を蒔く時期に合わせての準備作業や種を蒔いた後の水の管理等がむずかしい。
---	--

今後の活動の方向性・改善策

活動に参加する作業ボランティアが増えるよう活動の周知に努め、活動対象の休耕地を増やす。

自己評価シート

（令和 5 年度）

No. 4

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	まちづくり活動支援

活動目的	自治組織・各種団体が行う清掃活動・道路草刈り等のまちづくり活動を支援する。
活動内容	自治組織・各種団体が行う色々なまちづくり活動を支援する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 自治組織や各種団体が行う活動を資金面で支援することにより、自治会や団体の負担軽減ができて、活動の継続につながっている。	現状と課題 活動内容のマンネリ化と活動への参加住民の固定化が進んでいる。若い世代の活動参加者を増やしていくことと新しい活動を増やしていくことが課題となっている。
---	--

今後の活動の方向性・改善策

活動の地区住民への周知を今以上に行い、活動の利用する自治会・団体が増えることで、住民主体のまちづくり活動が増えるようにする。

自己評価シート

（令和 5 年度）

No. 5

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	消火ホース格納箱修理支援

活動目的	老朽化した屋外消火栓ホース格納箱の交換・修理を行い、合わせて屋外消火栓の使い方の講習会を開催し、防火意識の向上を図る。
活動内容	各自治組織管理の消火ホース格納箱の更新を、4ヶ所程度支援する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 1基の消火ホース格納箱を更新し、合わせて屋外消火栓の使い方講習会を行った。屋外消火栓の使い方講習会を行ったことで、消火栓位置の再確認ができて防火意識の向上につながった。	現状と課題 ホース格納箱の更新は進んでいるが、格納してあるホースの老朽化が進んでいる。ホースの更新は数量も多いので、運営交付金の活動費では対応できない。
--	--

今後の活動の方向性・改善策

消火ホース格納箱の修理・更新はかなりすすんでいると思われるので、今後は、格納してあるホースの更新を考えて行くことが必要となっている。ホースの更新は数も多いので、行政と一緒に考える必要がある。

自己評価シート

（令和 5 年度）

No. 6

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	吉田マッププロジェクト

活動目的	吉田に住んでいる人にも、吉田地区外の人にも、吉田の文化史跡や見所といった吉田の魅力を知ってもらおう。
活動内容	公民館講座として「吉田マップ講座」を7回開講した。講座の中で、マップに載せる物件の選定と内容の検討を行い、地区内にイラストマップ作成者が見つからなかったjので、専門家にイラストマップの作成を委託した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 吉田公民館と協働して、「吉田マップ講座」を開講し、講座生の努力と協力で「てくてくよしださんぽマップ」の作成がほぼ完了した。令和6年度にマップ作りを完了し、全戸配布する。	現状と課題 令和6年度に全戸配布するマップを使った行事をどれだけ継続して開講できるか。 地区内の史跡を網羅して30年前に作成した「ふるさとよしだの史跡」の再編集をどのように進めていくのか。
今後の活動の方向性・改善策 完成した「てくてくよしださんぽマップ」を使って、住民参加のウォークラリーを開催する。マップは地区住民に自分の住む吉田・関戸・尾坂の史跡や見どころを知ってもらうことを大前提で作成したので、今後は地区外の人に向けたマップの再構成をやっていく。	